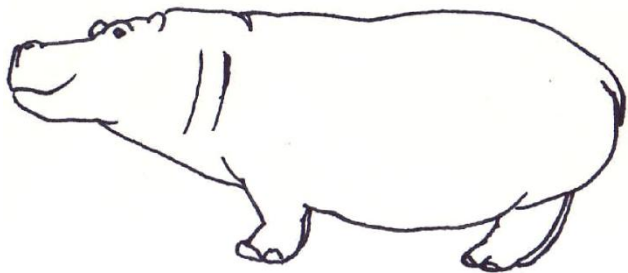


どうぶつのしっぽをかいてみよう！ 解説者用

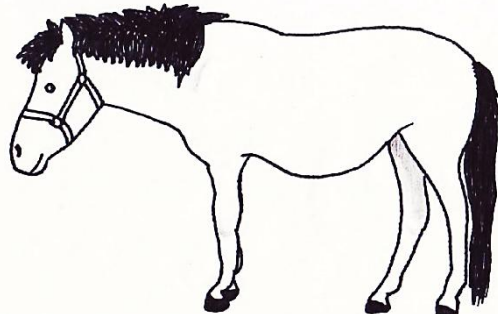
動物のしっぽは、形も用途も様々です。

かば 短いしっぽでうんちをまき散らす



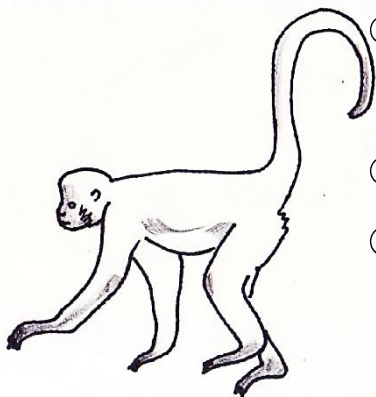
- ①カバ：アフリカの湖・河川・沼に生息する動物。日中は水中で過ごし、夕方から夜に陸上に移動して草を食べます。
- ②しっぽの形：短く平べったい
- ③しっぽの役割：ぐるぐると回して糞をまき散らし、においをつけることでなわばりを示します。

たいしゅうば ふさふさのしっぽで気持ちを表現



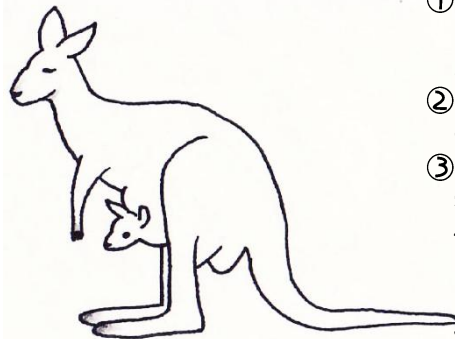
- ①対州馬：日本の在来馬で、国内に約40頭しかいません。比較的小柄で、温厚で優しい性格。
- ②しっぽの形：長くてふさふさ
- ③しっぽの役割：ハエなどが体につくとはらったり、しっぽを振ることで感情を表現します。

くもざる 長くしっぽを手のように器用に使う



- ①ジェフロイクモザル
中央アメリカからコロンビアの熱帯林に生息します。樹上で暮らし、果実や木の実を食べます。
- ②しっぽの形
長い（頭+胴の1.5倍）
- ③しっぽの役割
第三の腕とも言われ、しっぽだけで体を支えることができます。先端部の下面には毛がなく、木を登るときなどに滑り止めの役割を果たします。

かんがるー 太いしっぽでバランスをとる

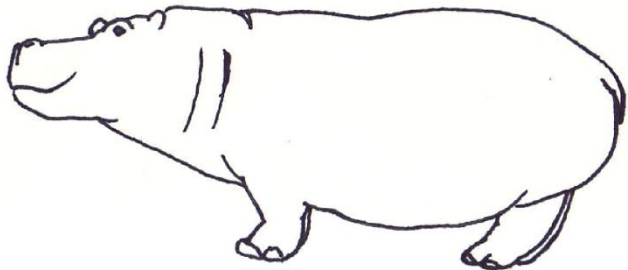


- ①アカカンガルー
オーストラリアの平原や半砂漠地帯に生息し、主に草を食べます。
- ②しっぽの形
長くて太い
- ③しっぽの役割
歩くときにしっぽを杖のように使うことで、体を支えます。さらに、太い尾でバランスをとりながらジャンプすることで、速いスピードで移動することができます。

どうぶつのしっぽをかいてみよう！かいせつ

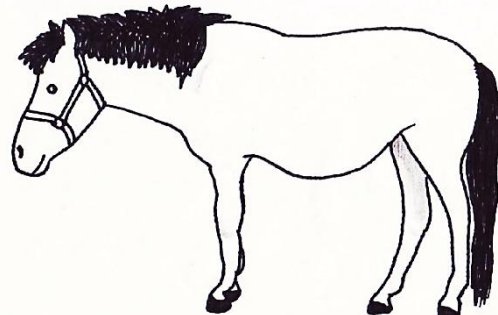
どうぶつのしっぽには
いろんなつかいがあるよ。

かば うんちをまきちらす



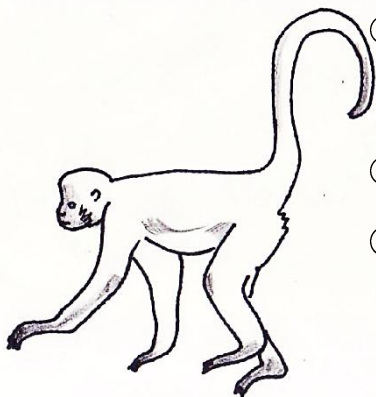
- ①かば：あふりかのかわやめまにすんでいます。
おひるはみずのなかで、よるにりくでくさをたべます。
- ②しっぽのかたち：みじかくひらべったい
- ③しっぽのつかいかた：ぐるぐるとまわしてうんちをまきちらし、
においをつけてなわばりをしめします。

たいしゅうば きもちをひょうげん



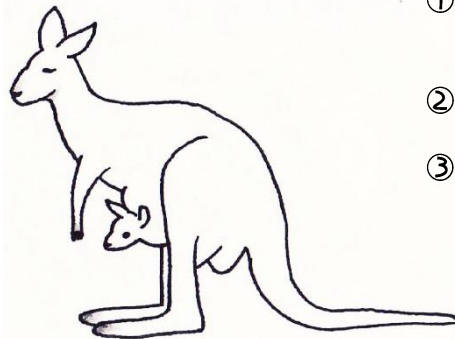
- ①たいしゅうば：にほんのざいらいばです。
からだがちいさくて、やさしいせいかくです。
- ②しっぽのかたち：ながくてふさふさ
- ③しっぽのつかいかた：はえがからだにつくとほらったり、
しっぽをふることできもちをひょうげんします。

くもざる てのようにつかう



- ①じえふろいくもざる
ちゅうおうあめりかなどのねった
いりにすんでいます。きのうえ
で、くだものなどをたべます。
- ②しっぽのかたち
ながい
- ③しっぽのつかいかた
きをのぼるときに、てとおなじよ
うにえだをつかんでいどうする
ことができます。

かんがるー ばらんすをとる



- ①あかかんがるー
おーすとらりあにすんでいます。
くさをたべます。
- ②しっぽのかたち
ながくてふとい
- ③しっぽの役割
あるくときにしっぽをつえの
ようにささえます。
じゃんぷするときもしっぽで
ばらんすをとっています。